新型コロナワクチンに関する研修会

この研修会において、新型コロナワクチンを接種する医療従事者や自治体職員が、ワクチンに関する基本的な理解を深めるとともに、接種に係る副反応対応について理解を深めることで、接種会場など、現場での対応力の向上を図ります。
また、この研修会を通じて、県全体でのワクチン接種に向けた体制整備も進めてまいります。

【開催日時】３月１１日１７時３０分から１９時３０分
【実施主体】（主催）奈良県　（共催）奈良県医師会、奈良県病院協会
【方　　法】ＷＥＢ形式
【内　　容】
１．説明「奈良県新型コロナワクチン接種における医療マニュアルについて」
　　奈良県福祉医療部医療政策局　嘱託医　次橋　幸男　先生
２．講演「新型コロナワクチンについて」
　　奈良県立医科大学感染症センター　講師　小川　拓　先生
　　「アナフィラキシーについて」
　　奈良県総合医療センター救急科　部長　關　匡彦　先生
　　「副反応について」
　　奈良県立医科大学総合診療科　米今　諒　先生

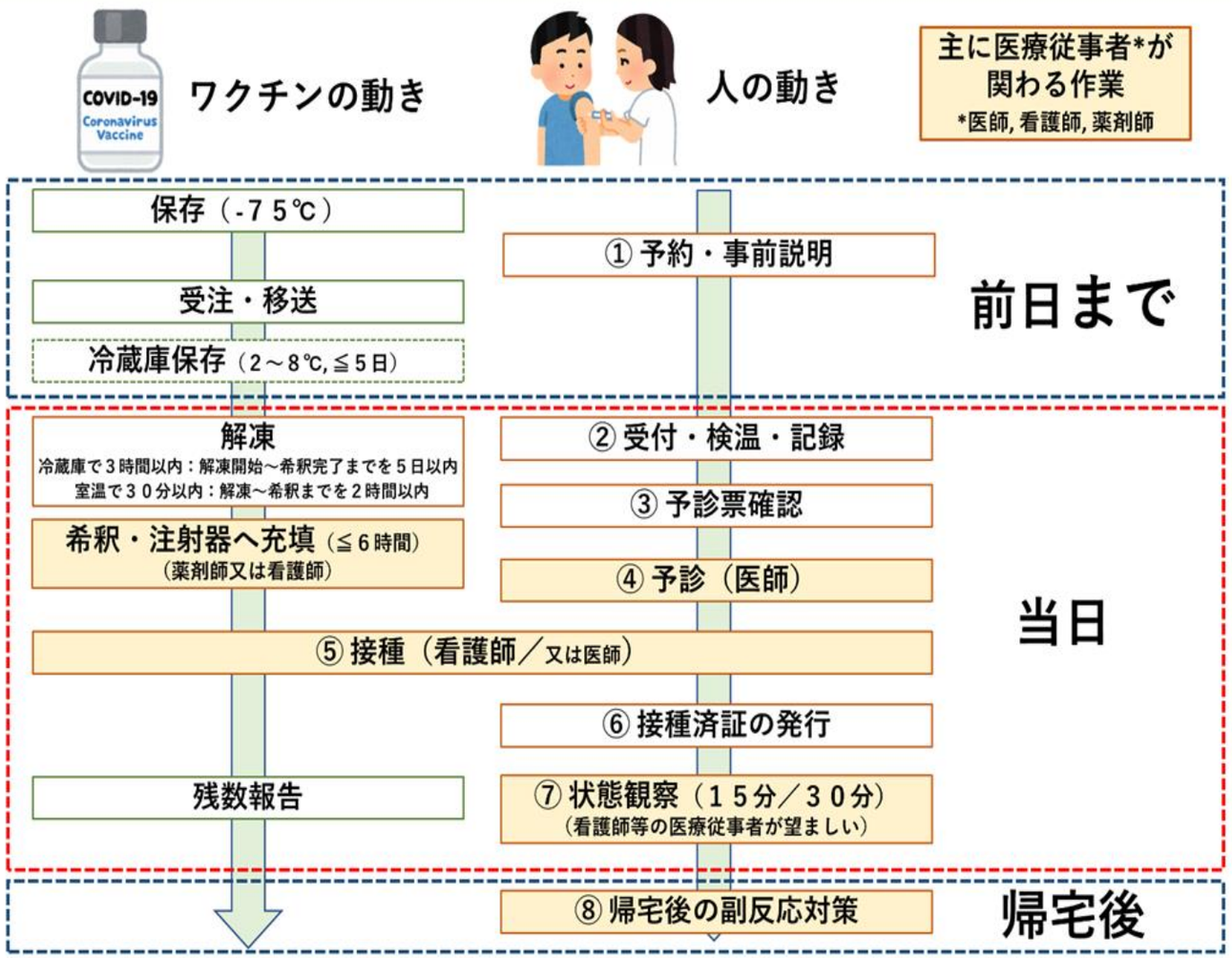
●質疑応答対応者
演者（上記）の他に、以下の先生方

奈良県立医科大学附属病院	感染制御内科	病院教授	笠原敬	先生
	総合診療科	教授	西尾健治	先生
	救急科	教授	福島英賢	先生
奈良県総合医療センター	感染症内科	部長	前田光一	先生
	臨床検査部	部長	中村文彦	先生

新型コロナワクチン接種マニュアル及び研修会の実施について

【マニュアルの目的】
県内のワクチン接種会場（集団および個別）において、安全かつ効率的にワクチン接種を実施できるよう、厚労省の指針をもとに、奈良県における体制整備の状況を踏まえて整理。

新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社）接種会場での動き



内　　容

○現場レベルに落とし込み、**より具体的なマニュアルとして利用しやすいよう整理**。
例）
・接種会場での流れを細分化し、それぞれの**具体的な注意点等を整理**
・**アナフィラキシーを発症した際の具体的対処法を整理**

○県内医療従事者や有識者（アドバイザー）の意見等を踏まえ、**集団接種会場と個別接種会場に分けて、必要となる準備物品等の整理**も実施。

○加えて、接種日までの準備として、基礎疾患のある接種予定者に対して、**あらかじめ主治医にワクチン接種の可否を確認するように呼びかけ**る取り組みも記載。

○その他、**筋肉内注射の手技に関する最新の情報を整理**したほか、**副反応に対応した医療体制についても記載**。